



カテゴリ: 地域活性化

タンチョウの採食地の環境整備ボランティアを実施します

～JALグループはSDGsの達成に向け、生物多様性の保全に努めてまいります～

JALグループは、公益財団法人 日本野鳥の会(以下「野鳥の会」と共同で、北海道を代表する鳥である「タンチョウ」の採食地の環境整備を実施します。

当ボランティアは、「鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリ」を運営する「野鳥の会」のレンジャー指導のもと、有志のJALグループ社員が、冬季給餌に頼らず自然の中でタンチョウが餌を取れる環境(冬期自然採食地)を維持する活動で、今年で7年目となります。

JALグループは、環境整備などの作業や自然観察を通じて、タンチョウや生物多様性保全への理解を深め、また、これからも社会・地域への貢献活動に取り組むことで、SDGsの達成に向け推進してまいります。

記

概要

日程 : 2022年10月28日(金)

場所 : 北海道阿寒郡鶴居村

作業内容 : タンチョウの餌資源となる生物を増やすことを目指し、水路幅を拡張することで池を造成し、また、水路内に石や倒木を配置し底生生物の隠れ場所を作ります。

【昨年実施の様子】

